

令和4年度 情報科学プロジェクト実習Ⅰ,Ⅱ 説明資料

情報電子オプティクスコース 情報科学分野

教務委員 石川・篠田

情報科学プロジェクト実習受講に関する不明な点等があれば篠田のメールアドレスshinoda@is.utsunomiya-u.ac.jp
まで連絡してください

本資料について

- 情報科学プロジェクト実習Ⅰ,Ⅱの受講方法, スケジュール, 希望テーマの調査についての説明資料
- 各テーマの詳細や希望調査ファイルはCEDの「情報科学プロジェクト実習」に掲示
 - <http://www.ced.is.utsunomiya-u.ac.jp/lecture/>

情報科学プロジェクト実習Ⅰ,Ⅱの概要

- 情報電子オプティクスコース専門選択科目B群（情報向け科目）
 - 後期・木曜・7～8時限（情報科学プロジェクト実習Ⅰ）
 - 後期・金曜・3～4時限（情報科学プロジェクト実習Ⅱ）
- 担当教員が課題テーマ（&人数）を提示
- 履修希望者は事前に希望テーマを申告
- 希望調査に基づき調整・割当て

I と II の違いについて

- 科目名中のローマ数字（I，II）は単なる識別子
 - 開講曜日と時間の違い
 - 履修の段階や難易度ではない
- 履修形態は以下のいずれか
 - I のみ履修する
 - II のみ履修する
 - I と II の両方を履修する
 - どちらも履修しない
- 以下はN G
 - 同一コマ内で複数のテーマを履修ことはできない
 - 情報科学プロジェクト実習Iを履修する場合、実習Iのうち1テーマのみ
 - 修得済みの科目を重複して履修できない
 - 情報科学プロジェクト実習Iを既に修得済の場合、今年度の実習Iは履修できない
 - 昨年度までに旧学科のシステム設計演習のいずれかを修得している場合は要相談

旧情報工学科科目との読み替え

- 情報科学プロジェクト実習Ⅰ
 - 旧情報工学科の「システム設計演習Ⅰ」「システム設計演習Ⅱ」「システム設計演習Ⅲ」のいずれか1科目
- 情報科学プロジェクト実習Ⅱ
 - 旧情報工学科の「システム設計演習Ⅳ」「システム設計演習Ⅴ」のいずれか1科目

日程

- 説明資料公開 6月14日（火） 13：00～
- 希望調査締切 6月24日（金） 17：00（WebClassに提出）
- 割当てテーマ発表 7月20日（水） 予定（WebClassで公開）
- 履修の準備（必要に応じて各担当教員より連絡）
- 授業開始，履修登録（後期）

希望調査〆切まで各自が行うこと

- WebClassのコース登録を各自で行う
 - コース名は「情報科学プロジェクト実習テーマ割当て 2022」
- どんな課題テーマがあるのか把握する
 - CED (<http://www.ced.is.utsunomiya-u.ac.jp/lecture/>) の「情報科学プロジェクト実習」に各テーマのPDFポスターのリンクがある
- 時間割コマを確認する（他の履修科目と重複していないこと）
- 希望する課題テーマをピックアップする
- 実習ⅠとⅡのどちらか1科目を受講するのか、それとも両方の2科目を受講するのか決める
- 期限までに希望調査票に記入・提出する
 - WebClassにExcelファイルで提出すること

希望調査票の記入方法

- 各自の興味や時間割から課題テーマを選択し，希望する順に番号を記入する
- 希望順位は必ず 1 から始める
- 途中の番号を抜かしたり，同一順位を複数記入しないこと
- 希望しない課題テーマの欄は空欄

	テーマ名	担当者	人数		順位
			最小	最大	
101	Processingを使ったビジュアルデザイン入門	伊藤聡志・山登一輝	3	10	
102	マルチコアプログラミング	大津金光	1	5	1
103	レーザープラズマ実験の体験	大塚崇光	1	4	5
104	神経モデルシミュレータの製作	上村佳嗣	2	5	2
105	C言語を用いた無線通信シミュレーションとその最新動向	小島駿	1	5	3
106	巡回セールスマン問題に挑戦してみよう	外山史	3	5	
107	Sound Field Reproduction ～ 音場を再現しよう ～	長谷川光司	3	8	4
108	PHPとデータベースによるWebアプリケーション作成	藤井雅弘	3	6	
109	次世代情報インターフェース開発のためのAI (Aerial Imaging) AI (Artificial Intelligence) 実習	山本裕紹	2	5	

- 希望する順に番号を記入
- 1から開始
- 同一順位を複数記入しない
- 希望しないテーマは空欄
- 1つのみ選んでもよいし，全部順位付けしてもよい

定員超過について

- 課題テーマごとに最小・最大人数が決められているため、**全員が希望テーマを受講できるとは限らない**
- 希望した順位内で割当てできなかった場合は、**履修意思なし**とみなす
 - 希望が集中したテーマのみを申告した場合は履修できない可能性がある
- 単位修得の必要がある場合には、できるだけ下位の順位まで記入する

	テーマ名	担当者	人数		順位
			最小	最大	
101	Processingを使ったビジュアルデザイン入門	伊藤聡志・山登一輝	3	10	
102	マルチコアプログラミング	大津金光	1	5	1
103	レーザープラズマ実験の体験	大塚崇光	1	4	5
104	神経モデルシミュレータの製作	上村佳嗣	2	5	2
105	C言語を用いた無線通信シミュレーションとその最新動向	小島駿	1	5	3
106	巡回セールスマン問題に挑戦してみよう	外山史	3	5	
107	Sound Field Reproduction ～音場を再現しよう～	長谷川光司	3	8	4
108	PHPとデータベースによるWebアプリケーション作成	藤井雅弘	3	6	
109	次世代情報インターフェース開発のためのAI (Aerial Imaging) AI (Artificial Intelligence) 実習	山本裕紹	2	5	

- 5位まで入力した場合、5位までに割り当てが決められないと履修できない
- 単位修得したければ全て埋める、その必要がなければ希望テーマのみ選択する

希望調査票の具体的な記入例

- ケース1：希望テーマがⅠにあり，Ⅰのみ履修する場合
- ケース2：希望テーマがⅡにあり，Ⅱのみ履修する場合
- ケース3：希望テーマがⅠとⅡにあるが，どちらか一方のみ履修する場合
- ケース4：希望テーマがⅠとⅡにあり，両方を履修する場合
- ケース5：ⅠとⅡのどちらも履修しない場合

ケース1：希望テーマがⅠにあり，Ⅰのみ履修する場合

令和4年度 情報科学プロジェクト実習Ⅰ，Ⅱ 課題テーマ希望調査票					
学籍番号：	123456A				
氏名：	情報 実習				
群選択：	実習Ⅰのみから1テーマ				
情報科学プロジェクト実習Ⅰ（後期・木曜・7～8時限に開講）					
	テーマ名	担当者	人数		順位
			最小	最大	
101	Processingを使ったビジュアルデザイン入門	伊藤聡志・山室一輝	3	10	
102	マルチコアプログラミング	大津金光	1	5	1
103	レーザープラズマ実験の体験	大塚崇光	1	4	5
104	神経モデルシミュレータの製作	上村佳嗣	2	5	2
105	C言語を用いた無線通信シミュレーションとその最新動向	小島駿	1	5	3
106	巡回セールスマン問題に挑戦してみよう	外山史	3	5	
107	Sound Field Reproduction ～音場を再現しよう～	長谷川光司	3	8	4
108	PHPとデータベースによるWebアプリケーション作成	藤井雅弘	3	6	
109	次世代情報インターフェース開発のためのAI (Aerial Imaging) AI (Artificial Intelligence) 実習	山本裕紹	2	5	
情報科学プロジェクト実習Ⅱ（後期・金曜・3～4時限に開講）					
	テーマ名	担当者	人数		順位
			最小	最大	
201	ホログラムデザイン	熊谷幸汰	1	4	
202	拡張現実感（AR）プログラミングを体感してみよう！	佐藤美恵	2	4	
203	未来の車の音をデザインする	鶴田真理子	3	5	

学籍番号，氏名を記入

「実習Ⅰのみから1テーマ」を選択

実習Ⅰの中で順位を記入する

実習Ⅱは必ず空欄

ケース2：希望テーマがⅡにあり，Ⅱのみ履修する場合

令和4年度 情報科学プロジェクト実習Ⅰ，Ⅱ 課題テーマ希望調査票					
学籍番号：	123456A				
氏名：	情報 実習				
群選択：	実習Ⅱのみから1テーマ				
情報科学プロジェクト実習Ⅰ（後期・木曜・7～8時限に開講）					
	テーマ名	担当者	人数		順位
			最小	最大	
101	Processingを使ったビジュアルデザイン入門	伊藤聡志・山本一雄	3	10	
102	マルチコアプログラミング	大津金光	1	5	
103	レーザープラズマ実験の体験	大塚崇光	1	4	
104	神経モデルシミュレータの製作	上村佳嗣	2	5	
105	C言語を用いた無線通信シミュレーションとその最新動向	小島駿	1	5	
106	巡回セールスマン問題に挑戦してみよう	外山史	3	5	
107	Sound Field Reproduction ～音場を再現しよう～	長谷川光司	3	8	
108	PHPとデータベースによるWebアプリケーション作成	藤井雅弘	3	6	
109	次世代情報インターフェース開発のためのAI (Aerial Imaging) AI (Artificial Intelligence) 実習	山本裕紹	2	5	
情報科学プロジェクト実習Ⅱ（後期・金曜・3～4時限に開講）					
	テーマ名	担当者	人数		順位
			最小	最大	
201	ホログラムデザイン	熊谷幸汰	1	4	
202	拡張現実感（AR）プログラミングを体感してみよう！	佐藤美恵	2	4	1
203	未来の車の音をデザインする	鶴田真理子	3	5	2

学籍番号，氏名を記入

「実習Ⅱのみから1テーマ」を選択

実習Ⅰは必ず空欄

実習Ⅱの中で順位を記入する

ケース3：希望テーマがⅠとⅡにあるが、どちらか一方のみ履修する場合

令和4年度 情報科学プロジェクト実習Ⅰ、Ⅱ 課題テーマ希望調査票					
学籍番号：	123456A				
氏名：	情報 実習				
群選択：	実習Ⅰおよび実習Ⅱの中から1テーマ				
情報科学プロジェクト実習Ⅰ（後期・木曜・7～8時限に開講）					
	テーマ名	担当者	人数		順位
			最小	最大	
101	Processingを使ったビジュアルデザイン入門	伊藤聡志・山本一輝	3	10	
102	マルチコアプログラミング	大津金光	1	5	1
103	レーザープラズマ実験の体験	大塚崇光	1	4	6
104	神経モデルシミュレータの製作	上村佳嗣	2	5	
105	C言語を用いた無線通信シミュレーションとその最新動向	小島駿	1	5	4
106	巡回セールスマン問題に挑戦してみよう	外山史	3	5	5
107	Sound Field Reproduction ～音場を再現しよう～	長谷川光司	3	8	
108	PHPとデータベースによるWebアプリケーション作成	藤井雅弘	3	6	
109	次世代情報インターフェース開発のためのAI (Aerial Imaging) AI (Artificial Intelligence) 実習	山本裕紹	2	5	
情報科学プロジェクト実習Ⅱ（後期・金曜・3～4時限に開講）					
	テーマ名	担当者	人数		順位
			最小	最大	
201	ホログラムデザイン	熊谷幸汰	1	4	2
202	拡張現実感（AR）プログラミングを体感してみよう！	佐藤美恵	2	4	3
203	未来の車の音をデザインする	鶴田真理子	3	5	

学籍番号，氏名を記入

「実習Ⅰおよび実習Ⅱの中から1テーマ」を選択

- ・ 実習Ⅰと実習Ⅱを合わせた全体で順位付け
- ・ 割り当てはいずれか1科目のみとなる（どちらになるかは調整結果次第）

ケース4：希望テーマがⅠとⅡにあり， 両方を履修する場合

令和4年度 情報科学プロジェクト実習Ⅰ，Ⅱ 課題テーマ希望調査票					
学籍番号：	123456A				
氏名：	情報 実習				
群選択：	実習Ⅰから1テーマと実習Ⅱから1テーマの合計2テーマ				
情報科学プロジェクト実習Ⅰ（後期・木曜・7～8時限に開講）					
	テーマ名	担当者	人数		順位
			最小	最大	
101	Processingを使ったビジュアルデザイン入門	伊藤聡志・山内一輝	3	10	
102	マルチコアプログラミング	大津金光	1	5	1
103	レーザープラズマ実験の体験	大塚崇光	1	4	5
104	神経モデルシミュレータの製作	上村佳嗣	2	5	2
105	C言語を用いた無線通信シミュレーションとその最新動向	小島駿	1	5	3
106	巡回セールスマン問題に挑戦してみよう	外山史	3	5	
107	Sound Field Reproduction ～音場を再現しよう～	長谷川光司	3	8	4
108	PHPとデータベースによるWebアプリケーション作成	藤井雅弘	3	6	
109	次世代情報インターフェース開発のためのAI (Aerial Imaging) AI (Artificial Intelligence) 実習	山本裕紹	2	5	
情報科学プロジェクト実習Ⅱ（後期・金曜・3～4時限に開講）					
	テーマ名	担当者	人数		順位
			最小	最大	
201	ホログラムデザイン	熊谷幸汰	1	4	1
202	拡張現実感（AR）プログラミングを体感してみよう！	佐藤美恵	2	4	2
203	未来の車の音をデザインする	鶴田真理子	3	5	

学籍番号，氏名を記入

「実習Ⅰから1テーマと実習Ⅱから1テーマの合計2テーマ」を選択

実習Ⅰの中で順位を記入する

実習Ⅱの中で順位を記入する

ケース5：ⅠとⅡのどちらも履修しない 場合

- 希望調査票の提出は不要
- WebClassのコース登録も不要

希望調査票提出チェックリスト

- 学籍番号（チェックディジット付き），氏名を記入したか
- 希望順位は 1 から始まり，抜けや重複はないか
- 希望しないテーマの順位の欄は空欄になっているか
- WebClass（情報科学プロジェクト実習テーマ割当て 2022）からExcelファイルの希望調査票を提出したか
 - PDFに変換しないこと

今後の連絡について

- プロジェクト実習の割り当て結果は、7月20日（水）にWebClassで公開する予定
- 手続きに変更があった場合はCEDまたはWebClassで公開する予定
- 各テーマからの連絡方法および初回開講場所はテーマによって異なる
 - C-learning, WebClass, UUmail, 情報科学プロジェクト実習のWebページなどから連絡があるため、注意すること